

たまねぎ

本圃施肥(10a当たり)

施肥種類	施肥時期	肥料銘柄	早生品種	中生品種	晩生品種
追肥	12月中旬	苦土入り化成8-8-8	70kg	70kg	60kg

追肥後は条間へ敷きワラをして、厳寒期に土が凍結するのを防ぎましょう。

<一年生雑草生育期に登録のある除草剤>

農薬名	10a当たり使用量	希釈水量	使用回数	使用時期
ナブ乳剤	150~200ml	100~150L	2回	雑草生育期(イネ科雑草3~5葉期) 但し収穫14日前まで ※注
セレクト乳剤	50~75ml	100L	3回	雑草生育期(イネ科雑草3~5葉期)収穫21日前まで
アクチノールB乳剤	100~200ml	70~100L	2回	早春期但し収穫30日前まで(広葉雑草生育初期)
バサグラン液剤	60~120ml	70~100L	1回	移植後生葉4葉期まで(広葉雑草の3~4葉期) 但し収穫30日前まで

※注 スズメノカタビラには効果がありません。

キャベツ

11月に引き続き、菌核病の発生に注意しましょう。

薬剤散布は、結球初期から予防的に初発部位である株元に十分かかるように散布しましょう。

<キャベツ『菌核病』に登録のある殺菌剤(抜粋)>

農薬名	希釈倍数	使用時期	使用回数
アフエットフロアブル	2000倍	前日	3回
パレード20フロアブル	2000~4000倍	前日	3回
アミスター20フロアブル	2000倍	7日前	4回
ベンレート水和剤	2000倍	7日前	6回
ロブラール水和剤	1000倍	7日前	4回

令和3年(2021年) 12月出荷暦							令和4年(2022年) 1月出荷暦						
日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
			1	2	3	4 出荷済み							1 出荷済み
5	6	7 出荷済み	8	9	10	11 出荷済み	2 出荷済み	3 一般出荷 あり	4	5	6	7	8 出荷済み
12	13	14 出荷済み	15	16	17	18 出荷済み	9 出荷済み	10	11	12	13	14	15 出荷済み
19	20	21 出荷済み	22	23	24	25 出荷済み	16	17	18 出荷済み	19	20	21	22 出荷済み
26	27	28	29 一般出荷 あり	30 一般出荷 あり	31 一般出荷 あり		23	24	25 出荷済み	26	27	28	29 出荷済み
年末の出荷予定は、変更になる可能性がありますので、その都度指示いたします。							30	31					

温州みかん

みかん収穫後、12月中旬~1月上旬頃(休眠期)にミカンハダニやカイガラムシ類の越冬病害虫の防除を行いましょ。

防除は、晴天の続く時に行いましょう。ただし、樹勢が弱っている場合は発芽前の3月に防除しましょう。

<ミカンハダニ・カイガラムシ類に登録のある薬剤(抜粋)>

農薬名	希釈倍数	使用時期	使用回数
クミアイアタックオイル	60~80倍	12~3月	—
機械油乳剤95	30~45倍	冬期	—

<貯蔵病害に登録のある薬剤(抜粋)>

農薬名	希釈倍数	使用時期	使用回数
トップジンM水和剤	2000~3000倍	前日	5回
ベフラン液剤25	2000~3000倍	前日	3回
ベルコートフロアブル	1000~2000倍	前日	3回
ベンレート水和剤	4000~6000倍	前日	4回

いちじく

落葉し、休眠に入ります。霜害防止のため、主幹にワラなどを巻きましょう。

- ・ 堆肥の施用(成木1本当たり10kg)
- ・ 苦土石灰の施用(成木1本当たり2kg)

農薬使用の基本は、『農薬ラベルの確認・使用方法を守る』『周辺への飛散防止対策をする』『農薬の管理、散布器具の整備を徹底』農薬散布をした際は、その都度生産履歴(防除日誌等)に正確に記帳しましょう。

JA 営農だよりの内容について、詳しくは 各営農センター、営農店舗、指導課 までお問い合わせください。



圃場の土壌診断

をしてみませんか

- ・ 作物の生育が最近悪いなあ
- ・ 肥料を減らしても大丈夫かな?
- ・ 田んぼ・畑の状態はどうだろう

お悩みの方! 土壌の状態がわかります。
1圃場につき5カ所(中央・四隅)から土を採取し、混ぜて大きいお茶碗1杯分の土をJA営農センター・営農店舗へ持込下さい。
毎月2回程度実施しています。

大阪エコ農産物申請受付会

令和4年4月1日以降に収穫し、出荷する作物の申請です。

開催日	開催場所	開催時間
12月2日(木)	熊取営農店舗	10時 ~ 15時30分
12月3日(金)	南部営農センター	
12月6・7日(月・火)	北部営農センター	
12月8・9日(水・木)	こーたり~な店2階	

※水稲・さといも・紅ずいきは、今回の申請になります。

エコ栽培に挑戦してみませんか。新規の方もぜひお越しください